

平成24年3月期 第1四半期決算説明資料

平成23年8月1日

【本資料に関する注意事項】

本資料は、本年7月29日に発表しました「平成24年3月期第1四半期決算短信」の決算補足説明資料として、同第1四半期累計期間の業績動向を補足説明することを目的として作成したものです。本資料に掲載されている日本調剤株式会社及び同社子会社の業績見込み、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、事業等のリスクや不確実な要因によっては、大きく変化する可能性があります。実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合がありますことをご承知おきください。また、本資料は投資勧誘のため作成されたものではありません。投資を行う際には、十分に投資家ご自身の判断で行うようお願い申しあげます。



当第1四半期(4月~6月累計)の連結業績は、増収増益

売上高 307億円(前年同期比18.4%増)

営業利益 17.5億円(同114.6%増)

経常利益 16.4億円(同130.9%増)

四半期純利益 7.5億円(同241.2%増)

- ●調剤薬局事業は好調に推移
 - 既存店における処方せん枚数増加及び単価上昇、前年出店店舗の通年効果により 大幅増収。
 - •4月に子会社化した株式会社有鄰の1店舗を含め、11店舗を新規出店。
- ●医薬品製造販売事業
 - ・前年同期にあったジェネリック医薬品推進施策による売上増加要因がないものの、 品目増加などにより売上微増。第1四半期では損失計上したが当初計画の範囲内。
- ●医療従事者派遣・紹介事業
 - ・主力の薬剤師の派遣紹介事業を中心として、大幅増収、増益達成。

調剤薬局出店活動		H23/4-6 実績	
出店数		11(うち子会社1)	
閉店数		0	
グループ総店舗数(6月末)		351	

H22/4-6 H23/4-6 増減額 増減率 売 上 高 25,984 30,761 4,776 18.4% 上 原 価 21,651 25,112 3,461 16.0% 売上総利益 4,333 1,315 5,648 30.4% 管 販 費 3,513 375 10.7% 3,889 業 営 利 益 819 1,759 939 114.6% 経 常 利 益 712 933 130.9% 1,646 四半期純利益 221 755 534 241.2% (単位:百万円)

H24年3月期 通期予想※
136,747
114,092
22,655
16.078
6,576
6,151
2,887

※平成23年7月12日付 修正公表数值

薬価改定なく、調剤薬局事業が大幅売上増。 医療従事者・派遣紹介事業も順調に推移したが、 医薬品製造販売事業外販は前年同期比で微減。

(単位:百万円)

		H22/4-6	構成比	H23/4-6	構成比	増減額	増減率
큵	記上高	25,984	100.0%	30,761	100.0%	4,776	18.4%
	調剤薬局事業	24,551	94.5%	29.258	95.1%	4,707	19.2%
	医薬品製造販売事業	849	3.3%	824	2.7%	Δ24	-
	医療従事者派遣·紹介事業	584	2.2%	677	2.2%	93	16.0%
큣	上原価	21,651	83.3%	25,112	81.6%	3,461	16.0%
큵	Ē上総利益	4,333	16.7%	5,648	18.4%	1,315	30.4%

※セグメント間取引は相殺消去しております。

売上増加に対して、販管費の伸びは抑制傾向。 ジェネリック医薬品新製品開発の注力で、 研究開発費用は増加傾向。

(単位:百万円)

	H22/4-6	構成比	H23/4-6	構成比	増減額	増減率
売上総利益	4,333	16.7%	5,648	18.4%	1,315	30.4%
販 管 費	3,513	13.5%	3,889	12.6%	375	10.7%
(給与手当)	601	2.3%	623	2.0%	22	3.8%
(賃借料)	331	1.3%	389	1.3%	58	17.5%
(消費税等)	1,054	4.1%	1,118	3.6%	64	6.2%
(研究開発費)	212	0.8%	317	1.0%	104	49.0%
営 業 利 益	819	3.2%	1,759	5.7%	939	114,6%

主な増減要因

【販管費】 ·消費税等 (仕入の増加)

・研究開発費 (ジェネリック医薬品の 新規開発強化)

※構成比は売上に対する比率

				H23/3月末	H23/6月末	増減額
济	動	資	産	28,920	32,116	3,196
固	定	資	産	43,781	44,278	497
	有形	固定資	資産	25,465	25,710	244
	無形	固定資	資産	9,947	10,050	102
	投資	その	他	8,368	8,518	149
資	産	合	計	72,701	76,395	3,693
济	動	負	債	38,399	42,315	3,916
固	定	負	債	21,522	20,673	△848
負	債	合	計	59,921	62,989	3,067
糸	資	産 合	計	12,780	13,406	626

主な増減要因

【流動資産】 ・現金預金 ・売掛金	+1,121 +770
・商品及び製品 【固定資産】	+891
・建物及び構築物・土地	+273 +147
【流動負債】 ·買掛金 ·短期借入金	+2,361 +698
【固定負債】 ·長期借入金	△905
【純資産】 ·連結剰余金	+541

積極出店展開を継続! 第1四半期は11店舗(新規10店舗、M&A1店舗)を出店

第1四半期の 主な開局店舗









既存店において依然処方せん枚数・単価ともに増加傾向継続。

【日本調剤単体 出店期別店舗売上推移】

(単位:百万円)

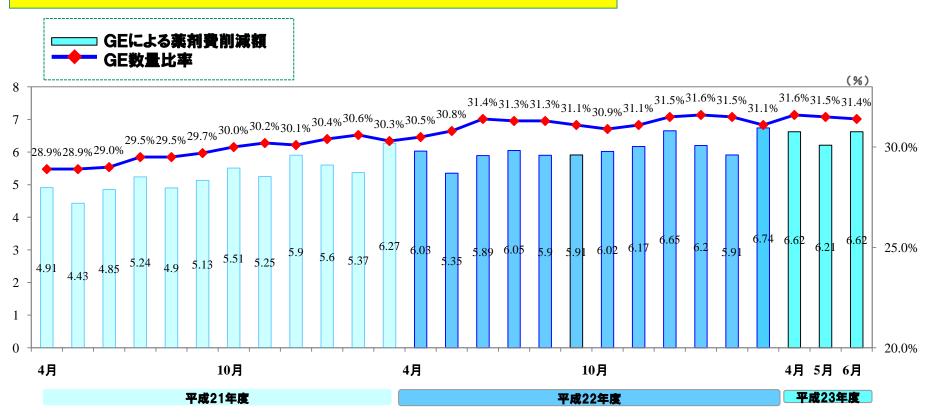
	店舗数	H22/4-6	H23/4-6	増減額	増減率
既存店 (~H22/3)	275	23,227	25,447	2,219	9.6%
前期出店 * 1 (H22/4~H23/3)	42	166	2,034	1,867	1,118.4%
今期出店 (H23/4~6)	10	1	126	126	I
その他	-	108	0	△107	△99.8%
計 *2	327	23,503	27,608	4,105	17.47%

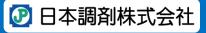
^{*1} 平成22年10月1日より、旧アイケイファーマシー5店舗を合併により直営化。前期出店に含む。

^{*2} 店舗総数には、廃止店及び調剤薬局子会社店舗は含まず。

処方せんを発行する医療機関側で大きな変化ないものの、当社では 積極的に取り組んでおり、当社におけるジェネリック医薬品使用数量は 着実に増加、医療費抑制効果を発揮している。

当社ジェネリック医薬品普及への取り組み(数量ベース、金額)





日本ジェネリック株式会社

単体業績では売上高微増。年度後半に向けて品目強化など実施中。

(単位:百万円)

	H22年4月~6月	H23年4月~6月	増減額	増減率
売上高(連結消去前)	1,740	1,777	37	2.1%
営業利益	△30	△176		_

株式会社メディカルリソース

主力の薬剤師派遣を中心に好調、大幅増収増益達成。

(単位:百万円)

	H22年4月~6月	H23年4月~6月	増減額	増減率
売上高(連結消去前)	687	817	129	18.9%
営業利益	137	178	41	29.9%

●IRお問い合わせ先

日本調剤株式会社 経営企画部 IR担当まで 〒100-6737 東京都千代田区丸の内1丁目9番1号 グラントウキョウノースタワー37F

電話: 03-6810-0800(代表)

E-Mail: ir-info@nicho.co.jp

IR専用ページ: http://www.nicho.co.jp/ir